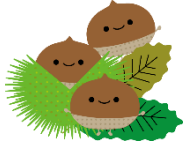




〈自分(たち)でつくるみんなの学校～日本一美しい学校を目指して～〉

成美っ子

学校だより 令和4年度No.6



音読のすすめ

第2学年担任 塚原 真夕

スポーツ少年団に入団している息子を迎えに行った時のことです。横から、お母さん方の会話が聞こえてきました。

「息子の担任の先生、毎日、音読の宿題出すがいぜ。帰ったら、聞かんなん。」

「今からけ、夜遅くに大変やね。」

そして、しばらくして、近くにいた私に、

「塚原さん、何で音読の宿題出すんけ。」

「え、それはね…学力が向上すると言われてるから。黙読やったら読み飛ばしもあるけれど、音読やったら言葉をまとまりでとらえられるからね。」

と答えましたが、自信をもって答えられない自分に気づき、どきっとしました。

では、音読にはどのような効果があるのでしょうか。調べてみました。



1 脳の活性化により記憶力が向上する

音読で、脳が活性化され、記憶力や判断力が向上し、集中力を発揮する効果もあるため、朝や勉強の初めに取り入れると効果的である。

2 語彙力・読解力が向上する

音読は、漢字の読み方や単語の意味、文の流れや文章の切れ目を考えながら読むことが必要。視覚と聴覚の両方が刺激され、文章理解が進む。

3 黙読が速くなる

すらすら読めるようになると、黙読にも効果がある。内容をしっかり押さえながら読むスピードが速くなる。

4 勉強意欲が高まる

勉強する気分が乗らないときに音読をすると、「作業興奮」と呼ばれる作用で、やる気が出てくることにもつながる。

5 気持ちが落ち着き、ストレスが軽減される

音読で脳が刺激されるとセロトニンが分泌され、興奮を助長するアドレナリンを抑えるので、気持ちを落ち着かせる効果がある。

6 コミュニケーション力が向上する

脳は、コミュニケーションを向上させる能力も司っている。

7 自制心が育つ

脳は、感情をコントロールする役割もある。その積み重ねで自制心が育っていく。

音読の効果を上げるために大切なことは、聞き手が、忙しい手を止め、つかえたり読み間違えたりしても叱らず、毎日継続して聞くことだそうです。そして、ポジティブな感想を伝えることで効果が上がるそうです。

音読の宿題を忙しい中で聞くのは大変かもしれませんが、でも、効果を最大化するために、保護者の関わりは欠かせないものだと分かりました。私も、忙しい手を止めて息子の音読を聞き、よいところを見つけて褒めようと思います。